

公開シンポジウムのご案内

(第31回クロマトグラフィーシンポジウム)

日時：令和6年6月6日（木） 13:10-16:45

場所：沖縄県男女共同参画センター「ているる」（那覇市西3-11-1）

※参加費無料、事前申し込み不要です。

主催者挨拶（13:10-13:15）

特別教育講演（13:15-14:45）

萩中 淳（武庫川女子大学 特任教授） 13:15-14:00

「高機能液相分離剤の開発と応用」

大塚 浩二（京都大学名誉教授 大阪公立大学特任教授） 14:00-14:45

「ミクロスケール高性能液相分離法の開発」

環境関連講演（14:55-16:45）

小林 憲弘（国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部第三室 室長） 14:55-15:30

「水環境中の有機フッ素化合物（PFAS）の規制動向および分析上の課題と展望」

岸川 直哉（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 准教授） 15:30-15:55

「蛍光誘導体化 HPLC 法による環境汚染物質の測定と動態解析」

佐伯 健太郎（琉球大学理学部海洋自然科学科 助教） 15:55-16:20

「亜熱帯林由来のアミン化合物が関わる大気粒子形成メカニズムをクロマトグラフィーで解き明かす」

宮城 俊彦（元沖縄県衛生環境研究所 所長） 16:20-16:45

「沖縄の自然と環境 -Nature and Environment in OKINAWA-」

問い合わせ先：

琉球大学理学部 新垣 雄光

✉ arakakit@sci.u-ryukyu.ac.jp